目　次

はじめに …… 1

第１章　区民提案とは …… 2
　１）都市計画マスタープランとは …… 2
　２）区民提案の位置づけ …… 3
　３）まちづくり活動と区民提案への想い …… 4
　４）ワークショップでの取り組み …… 5

第２章　川崎区の未来を考えるにあたって …… 8
　１）川崎区の歴史を振り返ってみる …… 8
　２）歴史から学んだこと …… 12
　３）現在の川崎区の特徴 …… 16
　４）川崎区の現在の課題と今後の方向 …… 30

第３章　川崎区の未来のすがた …… 54
　１）川崎区のまちづくりで大切なこと …… 54
　２）川崎区のキャッチフレーズ …… 60
　３）まちづくりの５つのストーリーと具体的方針 …… 62
　４）川崎区の未来のまちのすがた …… 76

第４章　まちづくりの具体的提案 …… 79

第５章　これからの取り組みに向けて …… 148

おわりに …… 150

資料：用語集 …… 151

はじめに

●はじめに

この「川崎区構想区民提案」は、川崎市が「川崎市都市計画マスタープラン川崎区構想」を策定するにあたり、私たち川崎区民が考える川崎区の将来の姿と行政にどうしても実行して欲しい内容を中心に取りまとめたものです。

私たちの願いは、この「区民提案書」の内容を「都市計画マスタープラン川崎区構想」へつなげること、また、今回の提案が「絵に描いた餅」にならないように、すぐできることはすぐ実行し、長期的な取り組みについてもできるだけ早く取りかかって欲しいということです。

コラム：ワークショップへの参加のきっかけ

黄色の紙に、区民と行政で『都市計画マスタープラン』を作り上げると言うタイトルのＰＲ紙を目にしたのは平成10年の９月下旬の事でした。

一市民の声や構想が制令指定都市川崎のまちづくりに提案ができ、それが本当に実現できるとしたら、こんなに素晴らしい事は、私の長い人生でも数少ない行事なると思いつつ、生来の野次馬根性も手伝って、興味津々で後先を考えずに参加申し込みを致しました。

しかしながら申し込みの後に多少の不安も有りました。ＰＲ紙には『学習』をすると言うタイトルが有り、学業を終えて40年近い年月、勉学とはほど遠いライフスタイルで過ごして来たのだから。

でも区民の提案が『都市計画の未来像が描ける』、この魅力的なタイトルには勝てませんでした…。

（中間報告会：ワークショップ参加者の発言から）

●編集方針

この区民提案は大きく分けて、５章で構成されています。**第１章**は、区民提案と都市計画マスタープラン川崎区構想との関係、**第２章**は区民提案を考えるにあたり、川崎区の歴史や現状を把握するための資料やワークショップで議論した課題の内容について、**第３章**では川崎区の未来のすがたとして、まちづくりにおいて大切なこと、キャッチフレーズ、まちづくりのストーリーについて、**第４章**は、私たち参加者の具体的提案によって構成され、**第５章**では、具体的提案を実現するための考え方や様々な市民参加についてどのように考えたら良いかなど今度の進め方の課題も含めて記述しました。

また、ワークショップにおける意見や作業内容、中間報告会における会場からの意見やアンケートについて、「コラム」欄をつくり、この中で掲載しました。

平成12年９月

川崎区構想区民提案づくり
ワークショップ参加者一同

第１章　区民提案とは

１）都市計画マスタープランとは

私たちが作成したこの区民提案は、「都市計画マスタープラン川崎区構想」において川崎区の区民が主体となって、川崎区の将来像やまちづくりについて、市へ提案するものです。

以下の内容は、都市計画マスタープランの位置づけや構成について、これまで市が市民に説明しているものです。

市から

都市計画法第 18 条の２では都市計画マスタープランの策定について市民意見を反映させてつくるように定めています。区民提案はこれに基づいて作成しています。

●都市計画マスタープランの構成

川崎市の都市計画マスタープランは、全体構想、区別構想、まちづくり推進地域別構想の３段階で構成されています。区別構想は７区ごとに検討され、川崎区構想は、このうちの一つに位置づけられます。

○全体構想

川崎市域を対象とした計画で、都市づくりの課題、目指すべき将来像、理念、これらを実現していくための都市づくりの基本方針で構成されています。

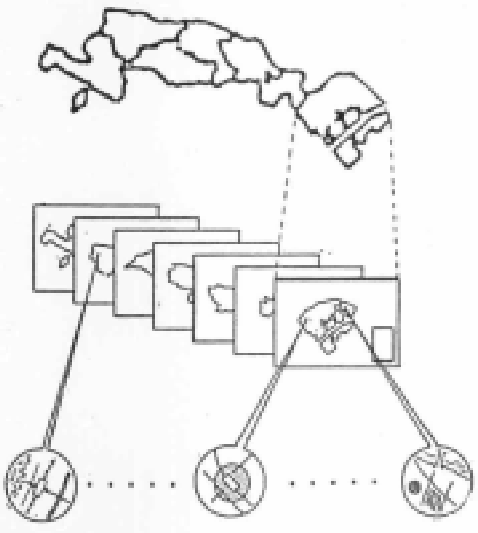
○区別構想

全体構想を受けて、各区毎のまちづくりの基本的な考え方について表したものです。
区毎にまちづくりについて検討していきますが、最終的に全体構想へも反映されていきます。

○まちづくり推進地域別構想

具体的な取り組みが検討されている地域や、まちづくりへの気運が高まっている地域、地元住民の手によりまちづくりが検討されている地区などをまちづくり推進地域として定め、地域の構想づくりを行います。

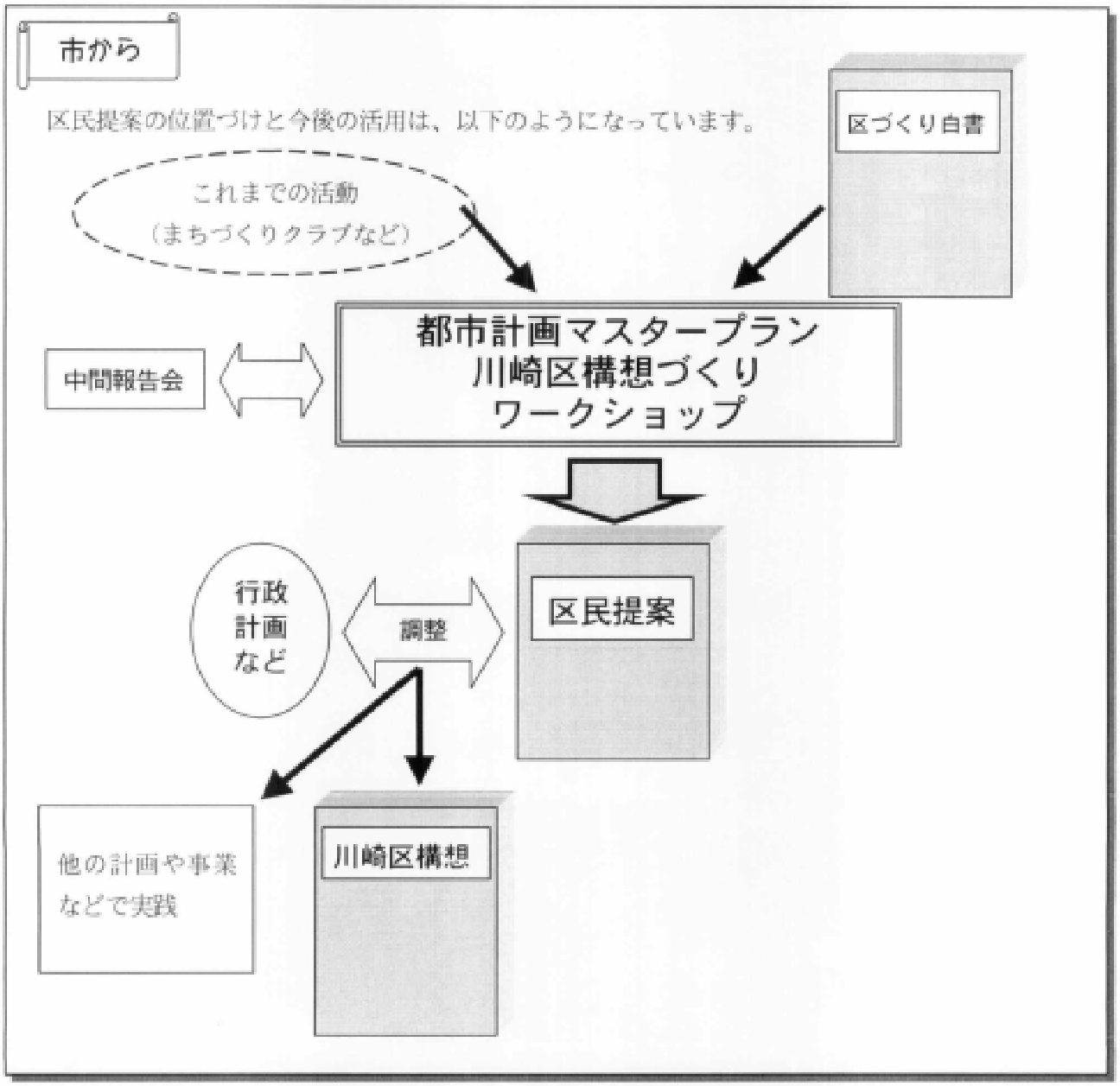
この構想づくりは、必要に応じて随時取り組み、都市計画マスタープランに順次付け加えていきます。



2）区民提案の位置づけ

この区民提案は、まちづくりクラブの推薦や公募で集まった区民メンバー２６名がワークショップ形式で議論をしてまとめたものです。

私たちのメンバーの中には、これまでも「区づくり白書」作成に参加し、現在も区づくり白書の実現に向けて、各地域のまちづくりクラブで活動している人もいます。今回の川崎区構想区民提案では、こうしたこれまで様々なまちづくりの取り組みや検討した内容も積極的に受け入れながら、都市計画の内容を中心に提案しています。



3）まちづくり活動と区民提案への想い

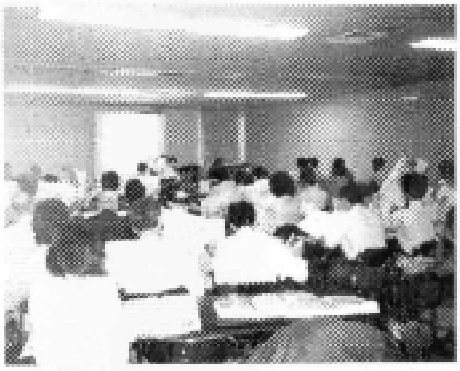
私たちは、これまでも約3年間の検討の後、「区づくり白書」を平成9年3月にとりまとめました。現在も区づくり白書の実現に向けて、１０地域のまちづくりクラブごとにテーマを決めて活動しています。また、都市計画マスタープラン川崎区構想づくりに並行して、「市民健康の森」のワークショップに参加しているメンバーもいます。こうしたあらゆるまちづくりの活動の一環として、都市計画マスタープラン川崎区構想づくりのワークショップにおいても、より良い川崎区とするために、都市計画に関することを中心に議論し、この「区民提案」に具体的な内容を記述しました。

市から

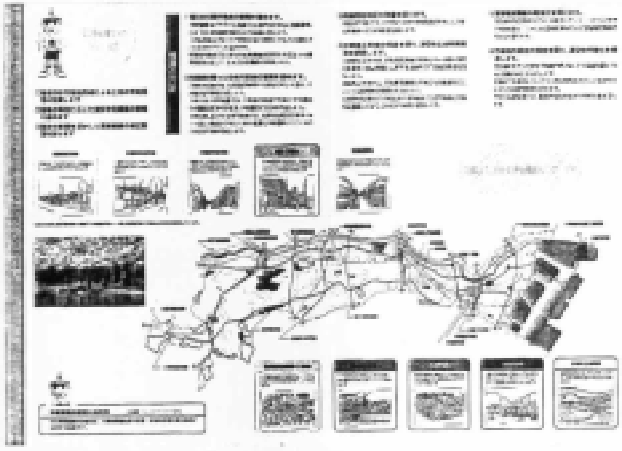
都市計画マスタープランについては、川崎区構想づくりワークショップの開催の前に、全体構想素案の説明会を開催しました。

●全体構想素案説明会

期間：平成10年7月14日
～7月29日
開催回数：各区昼夜1回づつ
合計14回
参加人数：合計４３１名



平成10年7月に全体構想素案の説明会を各区で昼夜1回づつ行い、市民の意見を聞きました。



4）ワークショップでの取り組み

市から

都市計画というと、堅い感じがして、なかなか市民にとってはとっかかりにくいようです。そこで、ワークショップは第１段階として「学習する」、第２段階で実際に「区民提案をつくる」という２段階構成で開催しました。

①川崎区構想づくり　第１段階

第１段階は、まちづくりクラブのメンバーを中心に、「まちの成り立ちを探る」「道（交通）」「水と緑」というテーマについて、３回のワークショップが開催されました。３つのテーマについて、それぞれの問題点や課題を図面に書き込んだり、議論しました。

●第１段階

まちづくりクラブ川崎区構想づくり

期　　間：平成10年12月5日
～平成11年4月24日

開催回数：3回

参加者構成：まちづくりクラブメンバー

第１回まちづくりクラブ
都市計画マスタープランづくり
○日　時：平成10年12月５日(土)　13:30～
○場　所：川崎駅前タワー・リバーク18階
健康・検診センター研修室
○参加者数：27名
テーマ：まちの成り立ちを探る
～地図からまちの歴史としくみを解読する～
目標１「20年後の姿を描くために、過去を振り返り、次の世代へ引き継ぐ」
目標２「まちのつくられかたを知る」
目標３「行政計画の仕組みを知る」

第２回まちづくりクラブ
都市計画マスタープランづくり
○日　時：平成11年２月13日(土)　13:30～
○場　所：川崎区役所７階　第１～２会議室
○参加者数：19名
テーマ：道（交通）
～毎日の生活に大切な「道(交通)」について学習する～
目標１　道路の役割を学習する
目標２　道路（交通）の現状を把握する
目標３　道路（交通）に関する行政の取り組みを知る

第３回まちづくりクラブ
都市計画マスタープランづくり
○日　時：平成11年４月24日(土)　13:30～
○場　所：川崎区役所７階　第１～２会議室
○参加者数：26名
テーマ：水や緑などのうるおいから見た川崎区とは
目標１　水や緑などのうるおいを与える要素・資源について学習する
目標２　川崎区における現状を学習する
目標３　水や緑に関する行政の取り組みについて学習する

② 川崎区構想づくり　第２段階

平成11年６月から平成12年８月に行われた第２段階では、10地域のまちづくりクラブからそれぞれ推薦を受けた人や公募で集まった区民メンバーを中心に９回にわたり、ワークショップで議論し、川崎区構想区民提案を作成しました。その間、より広い区民の方々に提案を知ってもらうために、区民メンバーによる中間報告会を開催し、区民のみなさんの意見を集め、区民提案に盛り込みました。

●第２段階
区民ワークショップ
川崎区構想づくり

期　　間：平成11年６月26日～平成12年８月22日
開催回数：区民ワークショップ９回・中間報告会１回
　　・見学会１回
参加者構成：まちづくりクラブ推薦、公募
登録人数：２６名

第１回ワークショップ
○日時：６月26日（土）13:30～16:00
○場所：川崎区役所５階　保健講堂
○参加者：21名（傍聴者１名）
テーマ：区民ワークショップに向けてのガイダンス
主な内容：現在までの取り組み状況
　　川崎区構想づくりの概要
　　自己紹介とまちのイメージアンケート

第２回ワークショップ
○日時：７月29日（木）19:00～21:00
○場所：川崎区役所５階　保健講堂
○参加者：17名
テーマ：まちづくりの課題について整理する
主な内容：まちづくりの課題の整理
　　変身ゲーム

第３回ワークショップ
○日時：９月27日（月）19:00～21:00
○場所：川崎区役所５階　保健講堂
○参加者：16名
テーマ：まちづくりの方針を考える
主な内容：課題の内容を深める
　　まちづくりの基本方針を考えよう

第４回ワークショップ
○日時：12月11日（土）13:00～16:00
○場所：川崎区役所５階　保健講堂
○参加者：19名
テーマ：中間とりまとめ
主な内容：中間とりまとめの説明
　　中間とりまとめについて議論する
　　具体的な提案項目を決める

中間報告会
○日時：平成12年1月27日（木）18:30～20:30
○場所：いさご会館　大ホール
○参加者：110名

テーマ：区民による中間報告会
主な内容：中間とりまとめの発表
区民代表へのインタビューと会場アンケートの紹介
会場からの意見・質問

第5回ワークショップ
○日時：2月22日（火）18:30～21:00
○場所：川崎区役所5階　保健講堂
○参加者：19名

テーマ：中間とりまとめに対する意見の反映方法を考えよう
主な内容：中間報告会の報告
中間とりまとめに対する意見の反映のさせ方を考える

第6回ワークショップ
○日時：3月24日（金）18:30～21:00
○場所：川崎区役所5階　保健講堂
○参加者：11名

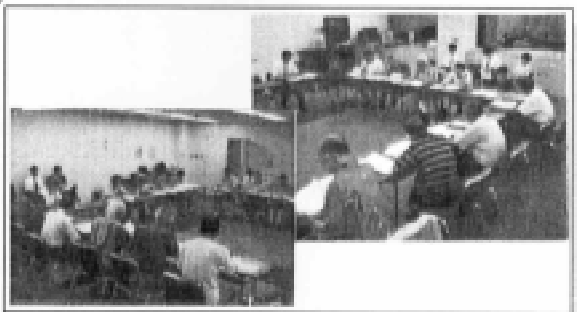
テーマ：提案シートの発表
主な内容：川崎区構想への具体的提案の発表会

第7回ワークショップ
○日時：4月27日（木）18:30～21:00
○場所：川崎区役所5階　保健講堂
○参加者：16名

テーマ：区民提案書の構成を確認する
主な内容：区民提案書の構成についての議論と確認

第8回ワークショップ
日時：7月6日（木）18:30～21:20
場所：川崎区役所5階　保健講堂
参加者：13名

テーマ：　区民提案の読み合わせ
主な内容：区民提案書の内容についての議論と確認



第9回ワークショップ
日時：8月22日（火）18:30～21:00
場所：川崎区役所5階　保健講堂
参加者：13名

テーマ：　区民提案の読み合わせ
主な内容：修正個所の確認
キャッチフレーズを決定する